

## 乱視用 1日使い捨てコンタクトレンズ

## デイリーズ® アクア コンフォートプラス™ トーリック



- レンズの特徴**
- うるおい成分「PEG」とうるおう素材「PVA」により、まばたきでうるおいが広がり、さらにうるおい成分「HPMC」がつけた瞬間からやさしいつけ心地<sup>※1</sup>をもたらします。
  - 含水率69%、トライカーブデザインを採用した薄いレンズデザインにより、つけた瞬間から快適なつけ心地<sup>※1</sup>
  - 「プレシジョン カーブ™ レンズデザイン」により、安定した乱視矯正効果

## 基準データ

USAN	nelfilcon A	外面	デュアルシンゾーンデザイン
素材	PVA(ポリビニルアルコール)	内面	トーリック設計
ソフトコンタクトレンズ分類	グループII(非イオン・高含水)	製造方法	モールド製法(ライトストリームテクノロジー)
酸素透過係数(Dk <sup>※2</sup> )	26×10 <sup>11</sup>	カラー	ライトブルー
酸素透過率(Dk/t <sup>※3</sup> )	26×10 <sup>-9</sup>	中心厚	0.10mm (S-3.00D C-0.75D Ax 180°の場合)
含水率	69%	刻印	なし

## レンズ制作範囲

ベースカーブ	8.8mm
球面度数	+4.00D 0.00D -6.00D -8.00D 0.25D間隔 0.25D間隔 0.50D間隔
円柱度数	-0.75D、-1.25D、-1.75D
円柱軸度	180°、160°、90°、20°(ガイドマークは3・9時方向)
直径	14.4mm

## 包装

製品	30枚入	トライアルレンズ	5枚入
----	------	----------	-----

※1 個人差があります ※2 (cm<sup>2</sup>/sec) · (mLO<sub>2</sub>/mLxmmHg) ※3 (cm/sec) · (mLO<sub>2</sub>/mLxmmHg)

## 処方手順

## 「処方レンズ度数表」からトライアルレンズの度数を選定します。◀

①表の縦軸より自覚的屈折検査値の球面度数を探します。

②表の横軸より自覚的屈折検査値の円柱度数を探します。

③縦軸で選択した球面度数と横軸で選択した円柱度数が交差するマス目で表示されている度数が、予想される「デイリーズ® アクアコンフォート プラス™ トーリック」の【球面度数】になり、色の部分が【円柱度数】になります。

## ●円柱軸の選択

円柱軸は、表を参照して自覚的屈折検査値の円柱軸に近似のものを選定します。

自覚的屈折検査の円柱軸	トライアルレンズの円柱軸
80°~100°	90°
10°~170°	180°
11°~30°	20°
150°~169°	160°

C-0.75
C-1.25
C-1.75

円柱度数										
球面度数	-0.75	-1.00	-1.25	-1.50	-1.75	-2.00	-2.25	-2.50	-2.75	-3.00
4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00	3.75	3.75		
3.75	4.00	3.75	4.00	3.75	3.75	3.75	3.50	3.50		
3.50	3.50	3.50	3.50	3.50	3.50	3.50	3.25	3.25		
3.25	3.25	3.25	3.25	3.25	3.25	3.25	3.00	3.00		
3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	2.75	2.75		
2.75	2.75	2.75	2.75	2.75	2.75	2.75	2.50	2.50		
2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.50	2.25	2.25		
2.25	2.25	2.25	2.25	2.25	2.25	2.25	2.00	2.00		
2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	1.75	1.75		
1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.75	1.50	1.50		
1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.25	1.25		
1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.00	1.00		
1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	0.75	0.75		
0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75	0.50	0.50		
0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.25	0.25		
0.25	0.25	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00		
0.00	0.00	0.00	-0.25	0.00	-0.25	0.00	-0.25	-0.25		
-0.25	-0.25	-0.50	-0.25	-0.50	-0.25	-0.50	-0.50	-0.50		
-0.50	-0.50	-0.75	-0.50	-0.75	-0.50	-0.75	-0.75	-0.75		
-0.75	-0.75	-1.00	-0.75	-1.00	-0.75	-1.00	-1.00	-1.00		
-1.00	-1.00	-1.00	-1.25	-1.00	-1.25	-1.00	-1.25	-1.25		
-1.25	-1.25	-1.25	-1.50	-1.25	-1.50	-1.25	-1.50	-1.50		
-1.50	-1.50	-1.50	-1.75	-1.50	-1.75	-1.50	-1.75	-1.75		
-1.75	-1.75	-2.00	-1.75	-2.00	-1.75	-2.00	-2.00	-2.00		
-2.00	-2.00	-2.00	-2.25	-2.00	-2.25	-2.00	-2.25	-2.25		
-2.25	-2.25	-2.25	-2.50	-2.25	-2.50	-2.25	-2.25	-2.50		
-2.50	-2.50	-2.50	-2.75	-2.50	-2.75	-2.50	-2.50	-2.75		
-2.75	-2.75	-2.75	-2.75	-2.75	-2.75	-2.75	-2.75	-3.00		
-3.00	-2.75	-3.00	-3.00	-3.00	-3.00	-3.00	-3.00	-3.25		
-3.25	-3.00	-3.25	-3.25	-3.25	-3.25	-3.25	-3.25	-3.50		
-3.50	-3.25	-3.50	-3.50	-3.50	-3.50	-3.50	-3.50	-3.75		
-3.75	-3.50	-3.75	-3.75	-3.75	-3.75	-3.75	-3.75	-4.00		
-4.00	-3.75	-4.00	-3.75	-4.00	-3.75	-4.00	-4.00	-4.25		
-4.25	-4.00	-4.25	-4.00	-4.25	-4.00	-4.25	-4.25	-4.50		
-4.50	-4.25	-4.50	-4.25	-4.50	-4.25	-4.50	-4.50	-4.75		
-4.75	-4.50	-4.75	-4.50	-4.75	-4.50	-4.75	-4.75	-5.00		
-5.00	-4.75	-5.00	-4.75	-5.00	-4.75	-5.00	-5.00	-5.25		
-5.25	-5.00	-5.00	-5.00	-5.00	-5.00	-5.00	-5.25	-5.25		
-5.50	-5.00	-5.25	-5.25	-5.50	-5.25	-5.50	-5.25	-5.50		
-5.75	-5.25	-5.50	-5.50	-5.75	-5.50	-5.75	-5.50	-5.75		
-6.00	-5.50	-5.75	-5.75	-5.75	-5.75	-5.75	-5.75	-6.00		
-6.25	-5.75	-5.75	-6.00	-5.75	-6.00	-6.00	-6.00	-6.00		
-6.50	-6.00	-6.00	-6.00	-6.00	-6.00	-6.00	-6.00	-6.50		
-6.75	-6.00	-6.50	-6.00	-6.50	-6.00	-6.50	-6.50	-6.50		
-7.00	-6.50	-6.50	-6.50	-6.50	-6.50	-6.50	-6.50	-6.50		
-7.25	-6.50	-6.50	-7.00	-6.50	-7.00	-7.00	-6.50	-7.00		
-7.50	-7.00	-7.00	-7.00	-7.00	-7.00	-7.00	-7.00	-7.00		
-7.75	-7.00	-7.00	-7.00	-7.50	-7.00	-7.50	-7.00	-7.50		
-8.00	-7.									

# 処方手順

①  
問診

②  
屈折検査  
などの前検査

③  
トライアルレンズ  
の選択

④  
フィッティング  
評価

⑤  
レンズ処方  
の決定

## 検査前の患者選択

### 適応しやすい患者

- 0.75D以上の乱視度数があり、球面SCLでは良好な視力が得られない眼で、円柱レンズで矯正すると視力が向上する眼
- 直乱視、および倒乱視の眼
- 今までの乱視用レンズでは乾燥感を感じやすかった方
- 今までの乱視用レンズでは装用感に満足していなかった方

# 処方手順

## ▶10°以上傾いた場合

軸変更早見表を参照に新たな軸のトライアルレンズに変更します。

### ●軸変更早見表

直乱視方向	屈折検査の円柱軸	選択しているトライアルレンズの円柱軸	ガイドマークの安定位置			
			反時計回り	時計回り	20°	10°
	150°	160°	×	×	160°	180°
	160°	160°	×	160°	180°	180°
	170°	180°	160°	160°	180°	180°
	180°	180°	160°	180°	180°	20°
	10°	180°	180°	180°	20°	20°
	20°	20°	180°	180°	20°	×
	30°	20°	180°	20°	×	×
	100°	90°	90°	90°	×	×
	90°	90°	×	90°	90°	×
	80°	90°	×	×	90°	90°

□ 選択するレンズの円柱軸

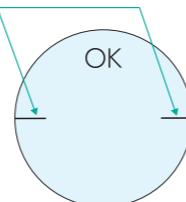
▶①トライアルレンズ装着後、10~15分程度経過してからフィッティングを確認します。

②良好なフィッティングが得られたら、ガイドマークの安定位置を確認します。ガイドマークが図のように安定する場合は、軸の変更の必要はありません。

### ●2つのガイドマーク

レンズの回転量や安定位置が確認しやすいガイドマークがついています。

注)上下対称デザインのためOKマークは12時あるいは6時方向のどちらに位置しても構いません。



ガイドマークが水平位置から10°以上傾いて安定している場合、軸変更早見表を参照に新たな軸のトライアルレンズに変更します。

10°以上傾いた場合

▶球面度数の追加補正を行い、適正な処方度数を決定します。

# レンズの装脱方法

- ① 容器からの取り出し方
- ② 表裏の見分け方
- ③ レンズのはめ方
- ④ レンズのはずし方

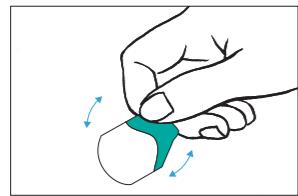
## 注意 !

レンズを取り扱う前に下記の項目を患者へご指導ください。  
 ①爪を短く切り、手指を石鹼でよく洗い、十分にすすぎでください。  
 ②指の水分はよく拭き取ってください。

### 取り出し方 1

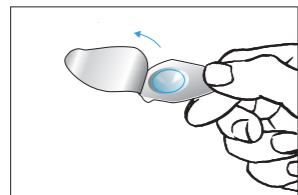
#### ① 容器を振る

- レンズを取り出しやすくするために、まずは容器を軽く振ります。



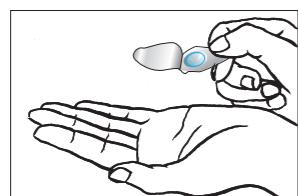
#### ② フタを開ける

- 容器のフタは、レンズを取り出しやすいよう最後までしっかりと開けます。

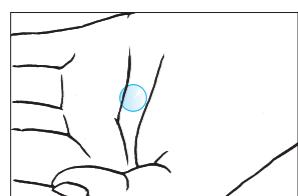


#### ③ 容器をひっくり返す

- 容器をひっくり返し、保存液ごとレンズを手のひらに取り出します。



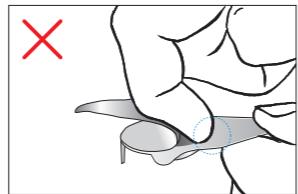
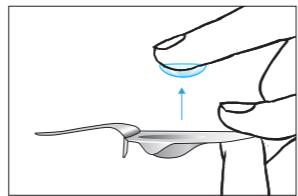
**注意** 爪があたらないようにそつとつまんでください。



### 取り出し方 2

#### 容器から直接取り出す

- 指の腹にレンズをつけてまっすぐ持ち上げます。



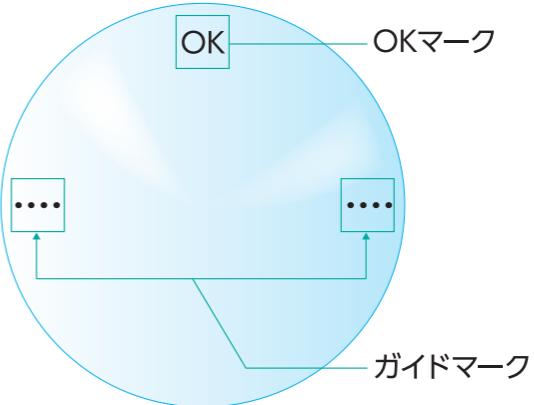
- 絶対に爪を立てて、レンズをかき出さないでください。爪でレンズが傷つき、装着時や装用中に破損するおそれがあります。
- 容器やそのフタで指を切らないよう、注意してください。
- 容器から取り出すとき、レンズを傷つけないよう、注意してください。

# レンズの装脱方法

- ① 容器からの取り出し方
- ② 表裏の見分け方
- ③ レンズのはめ方
- ④ レンズのはずし方

## 「デイリーズ® アクアコンフォートプラス™トーリック」の「OKマーク」「ガイドマーク」について

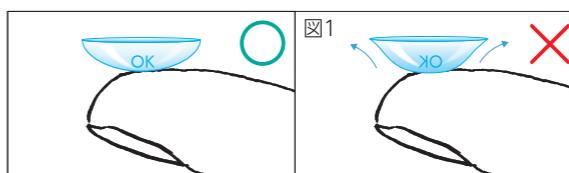
「デイリーズ® アクアコンフォート プラス™トーリック」のレンズにはレンズの裏表を見分ける「OKマーク」や安定位置を判定するための「ガイドマーク」があります。



※レンズの前面から見たイラストです

### レンズを指先の上において見分ける

- 容器から取り出したレンズを人さし指の先にのせます。
- 「OKマーク」を横から見て、向きを確認します。
- レンズが裏返っている場合には、「X」となり、図1のようにレンズの先端がわずかに外に反転します。



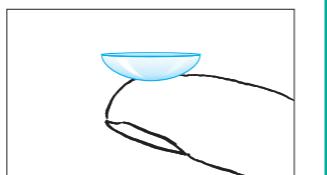
OKマーク	OK	OK
形状	自然なカーブ	レンズの先端が外に反転

# レンズの装脱方法

- ① 容器からの取り出し方
- ② 表裏の見分け方
- ③ レンズのはめ方
- ④ レンズのはずし方

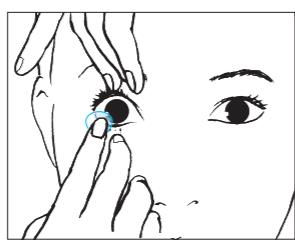
## ① レンズを指にのせる

- 容器からレンズを取り出します。(「容器からの取り出し方」を参照)
- レンズの裏表を確認します。(「表裏の見分け方」を参照)
- 人さし指の先にレンズの凹面(くぼんだ方)を上にしてのせます。



## ② 指で眼を開く

- 正面を向いて、もう一方の人さし指、もしくは中指を上眼瞼の睫毛の生え際にあてます。
- レンズをのせた手の中指を下眼瞼の睫毛の生え際にあて、眼を大きく開きます。



**ワンポイントアドバイス** レンズを入れない方の眼も開いておいたほうがはめやすくなります。

**注意** 睫毛の生え際に、上下にしっかりと押さえて、開けてください。

## ③ レンズを角膜にのせる

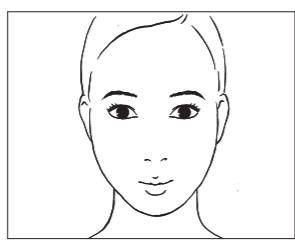
- 真正面から鏡を見ながらレンズをゆっくりと眼に近づけ、角膜にそっとのせます。
- レンズを角膜に正しくのせたら、下眼瞼から指をはなし、ゆっくり眼を閉じます。



**注意** 眼を細めたり、瞬目するとうまく角膜にのりません。

## ④ 装用を確認する

- レンズを装用した状態で遠方視と近方視に問題ないかを確認します。



# レンズの装脱方法

- ① 容器からの取り出し方
- ② 表裏の見分け方
- ③ レンズのはめ方
- ④ レンズのはずし方

## つまむ方法

### ① 上目づかいで眼を開く

- 正面の鏡に向かいレンズが正しく角膜にのっていることを確かめます。
- 少しあごをひいて、上目づかいにして、眼を大きく開きます。
- もう片方の眼をふさがないように、きき手と反対の手を上からもってきて、上眼瞼を目の上方から引き上げておきます。
- きき手の中指で下眼瞼を引き下げます。



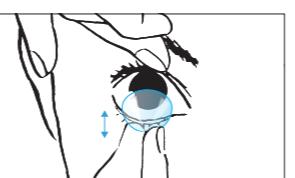
### ② レンズを押さえる

- あらかじめ手の親指の人さし指の腹とをくっつけてV字形(図1)にします。
- そのままの形でレンズのやや下の部分を両方の指の腹で押さえます。



### ③ レンズをはずす

- そのままレンズを下にずらします。
- レンズの下方約半分が球結膜まで下がったら、そのままの状態でやさしく押し上げるような感じでつまんではします。



## はさむ方法

### ① 正面を向き眼を開く

- 正面の鏡に向かいレンズが正しく角膜にのっていることを確かめます。
- 両方の人さし指、もしくは中指を上下睫毛の生え際にあて、両眼瞼を大きく開け、レンズ全体が見えるようにします。



### ② レンズを眼瞼ではさむ

- レンズを上下の眼瞼のふちではさみ、押し出すようにします。
- 上眼瞼を固定し、下眼瞼を使って、レンズのふちをすくい上げるようにしてはします。



**ワンポイントアドバイス**

強く瞬目をしたり、人口涙液を点眼してレンズに潤いを与えるとはずしやすくなります。

**注意**

● 爪がレンズにあたらないように注意してください。  
● 眼瞼を大きく開けるとき、瞼結膜が露出しないように睫毛の生え際を押さえましょう。